

# 宮崎大学発 都農町かわら版

令和7年10月号



宮大が都農町寄附講座等  
で行っている活動や情報を、  
定期的にお知らせします！



寄附講座とは、教育研究の進展及び充実を図ることを

目的として、大学や研究機関などに対し寄附を行い講座を設置する制度です。町として  
単独での寄附講座の開設は全国的にも珍しく、**宮崎県内では初めての取り組み**です。

役場の体育館で  
バドミントンに参加  
させてもらってます



## ☆☆都農にいる宮大のひとたち紹介☆☆

**米良大雅（めらたいが）先生**  
都農町国民健康保険病院 総合診療医

2022年 宮崎大学医学部卒業（元LIC実習生）  
ALL MIYAZAKI総合診療専門医研修プロ  
グラム専攻医

2025年10月～都農町国保病院 総合診療科勤務  
～プロフィール～

出身：日向市（日向高校）

趣味：バドミントン、飲みに行くこと

5年前に長期実習で3か月間お世話になりました。ここでの実習は、  
今でも忘れられない経験で、自分の医師としての根幹、目指すべき医師  
像を学びました。そこから研鑽を積んで、以前お世話になった先生方と  
同じ総合診療科の医師として都農に帰ってくることができました。  
医師4年目でまだまだ勉強の途中ですが、皆様への感謝を忘れず、  
都農の医療に貢献するために精進していきます。またここに来る  
学生や研修医にも自分が以前してもらったように、ここでの医療  
の魅力を知ってもらえる様に尽力していきます。



## 9/24 PBLにて学生向け滝行・梨狩り 日帰りツアーを企画催行

地域学部

昨年のPBLの活動を引き継ぎ、PBL1, 2年生3名が滝行と  
梨狩りを主とした学生向け日帰りツアーを企画催行しました。  
都農町を知らない全学生から参加者を募集し、農学部、工学  
部、地域学部の13名（うちPBL受講生4名）が参加しました。

当日は、行真寺（藤見）の荒川住職にご縁を頂き、ポー  
ランドの日本語学校の学生ツアーと合同で、行真寺にて講話、  
滝行、空手の型デモンストレーションの見学を行いました。  
坂田町長、三輪安男議員がお寺での様子を視察されました。

お昼はポーランドの方々と学生が昼食交流をし、その後、  
学生は新今別府のまるみ観光果樹園にて梨狩り体験。初めての  
の学生も多く、大きな梨を計りにかけて盛り上がりました。



参加学生からは「新しい人間関係に飛び込む体験が良い刺  
激になった」「都農町も海外もイメージが変わった」「農業  
の課題や種類などを聞き、都農町の農業を知ることができた、  
また個人的に果物狩りに来たい」など、それぞれにツアーを  
満喫したようでした。都農町の資源の一部に触れた学生が関  
心を持ち、町の関係人口となることを期待します。

## 10/17 役場の生成AI研修会に参加しました。

第7次長期総合計画策定での活用を視野に加速した生成AI  
の役場内導入検討のために、先進導入自治体へのヒアリング  
を都農町企画課デジタル推進係と桑野教授で進めてきました。  
企画課による職員向けの生成AI研修会があり見学しました。

日々進化する生成AIを業務で使いこなすことが必須となる  
日は近いと考えられています。今後も町の取り組みを町村自治  
体のモデル事例として、大学も学ばせていただいております。

## 10/17 LIC実習報告発表会を開催しました。

今年度、都農町国保病院にて12週間のLIC実習を終えた二人の学生による実習報告会を開催しました。町長、町議員、役場職員の方々など約20名が参加くださいました。

望月さん（2月～6月実習）、笹山さん（6月～9月実習）それぞれに、3か月間で学んだことを具体的な患者さんとのエピソードを交えて報告しました。患者さんとの触れ合いの中で自らの思い込みに気づいたり、心を動かされる場面があったという発表が印象的でした。二人とも都農の美味しい食べ物に3か月で体重大幅増加・・・という滞在裏話もあり、ダイエット中だそうです（笑）。2月の医師国家試験に向け、勉強も頑張っています。

また、2020年LIC一期生として同病院での実習をした後に卒業し、総合診療科専攻医として都農に戻ってきた米良先生（表面掲載）の講話がありました。医学生卒業後の研修を経て専門を選ぶ際、どのような思いで総合診療医を専門と決めたのか、都農町での実習が学生にとってどれほど貴重な経験か話されました。地域の医療を元気にしたいという若い医師が今後も後についてほしいものです。

LICの実習は、院内での手技はもとより、医療現場で主体的に診療に関わることが最大の特徴です。町民の皆様のご理解と温かいご協力のもと、確実に医師の心が育っていると感じました。今後とも見守っていただけると幸いです。



## つものまるケア講座 日常の一コマ by 坂口先生

私事ですが、7月に受験した家庭医療専門医試験の合格発表が9月末にあり、無事合格しました！家庭医療専門医\*は、世界家庭医療機構（WONCA）の国際認証を受けた専門医資格で、宮崎県内では都農町国保病院を基幹施設とする研修プログラムでのみ、受験資格を取得できます（2025年10月現在）。自分自身がさらに家庭医療専門医として成長することはもちろん、さらに多くの方が家庭医療学を学ぶ機会が得られるように、これからも邁進してまいります。

\*家庭医療専門医は総合診療科の中の一分野として選択する専門医。

## ♡♡10月のけんこう講話♡♡

（10/6北町、10/9篠別府、10/15藤見）

10月前半は3地区で「認知症」をテーマに講話を開催しました。参加された方からも実体験や予防法、検査方法についてなど多くの質問がありました。認知症は誰でもかかる可能性がある病気です。認知症と物忘れの違いなど、正しい知識をもって、少しでも予防できる参考になれば良いと思います。



北町地区



藤見地区



↑藤見地区で体操教室に桐ヶ谷先生が飛び入り参加！



篠別府地区

## 10/18 軽音部ライブ@都農ワインの丘 & VR体験会ハロウィンイベント

宮大軽音部「あきかん」の野外ライブがあり、10バンドがワインの丘ステージで演奏しました。11/9のハーベストフェスティバルで演奏するオリジナルバンドの選考会では、都農町関係者で音楽に造詣のある2名の審査員を招きました。選出されたバンドによる11/9の演奏をお楽しみに♪。また、同日夕方からの青年団ハロウィンイベントにてdotcubeの学生がVRでの射的体験ブースを出展し、多くの来場者がVRを体験しました。初めての野外イベント参加に、学生も工夫をしながら頑張っていました。



デジタル版

編集・作成：宮崎大学研究・産学地域連携推進機構  
発行日：2025年10月23日（原則毎月発行）  
発行元：一般財団法人つの未来まちづくり推進機構  
問い合わせ：0983-32-1270（つの未来財団）